

【様式3】事業評価個票

事業名	ロケ誘致促進事業費		開始/終了(予定)年度	平成21 / 未設定		
部局・担当課名	みらい企画創造部 国際人材活躍・コンベンション誘致推進課					
総合発展計画実施計画の位置付け	政策の柱、政策	【政策の柱3】高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化 【政策3】国内外からの観光・交流の拡大による地域経済の活性化				
	施策	—				
	目標指標	—				
事業の目的	映画等のロケ地となることは、映画等製作に係る直接的経済効果に加え、公開後にロケ地が観光資源になりうることや、様々な場所で紹介されることによるPR効果等、県全体に与えるメリットが大きいため、「ロケは山形」をアピールし、映画等のロケによる本県の知名度向上及び交流人口の拡大を図るため、県内ロケ誘致への補助を行う。					
事業概要(令和4年度の 実施内容)	<p>○映画やテレビドラマ等の県内ロケに要する経費を補助する。</p> <p>○補助対象要件等</p> <p>1. 国内映画作品</p> <p>【補助要件】</p> <p>日本国内の法人又は団体が製作する映画作品で、</p> <p>(1) 日本、韓国、中国、香港、台湾等のいずれかにおいて全国的規模で公開される劇場型映画又は大手動画配信サービスで配信されるものであること。</p> <p>(2) R4.4.1~R5.2.28までの間に県内ロケを行うこと。</p> <p>(3) 県内で概ね30日以上ロケを行うこと。</p> <p>(4) 製作費が3億円以上であること。</p> <p>(5) 県とのタイアッププロモーションが可能であること。</p> <p>(6) 補助事業者は、メディア取材時等に県から補助金の交付決定を受けていることをPRすること。</p> <p>(7) 明らかに本県において撮影されていることが分かること及び本県で撮影したことを映画HP等でPRすること。</p> <p>2. 海外映画作品</p> <p>【補助要件】</p> <p>海外の法人又は団体が制作する映画作品で、</p> <p>(1) 韓国、中国、香港、台湾等のいずれかにおいて全国的規模で公開される劇場型映画又は大手動画配信サービスであること。</p> <p>(2) 日本国内の製作者等が、作品の製作責任者と契約関係にあり、申請手続きや経費支払い、事務局との協議に責任を持った立場で対応できる体制を確立していること。</p> <p>※国内映画作品の補助要件(2)~(7)に該当すること。</p> <p>3. テレビドラマ</p> <p>【補助要件】</p> <p>・日本、韓国、中国、香港、台湾等のいずれかの法人又は団体が製作するドラマで、</p> <p>(1) 日本、韓国、中国、香港、台湾等のいずれかにおいて全国的規模で放送又は大手動画配信サービスであること。</p> <p>(2) 放送回数は概ね9回以上であること。</p> <p>(3) 県内で概ね10日以上ロケを行うこと。</p> <p>(4) 製作費が3千万円以上であること。</p> <p>※国内映画作品の補助要件(2)、(5)、(6)、(7)に該当すること。</p> <p>【補助金額】 1. 2:1本につき最大10,000千円 3:1本につき、最大5,000千円</p> <p>【補助事業者】 映画製作委員会又はロケ支援団体等</p>					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 上記実施方法とする理由: ロケ誘致支援団体や製作委員会等のノウハウを活かし、効果的に取り組みを進めるため。					
	予算見積書グループ名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
当初予算額 (単位:千円)	① ロケ誘致促進事業	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
	計	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	一般財源	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	計	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000

活動指標	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和一年度 (最終目標)
		①交付決定件数	活動実績	件	1	1
	当初見込み	件	1	1	1	—
②	活動実績					
	当初見込み					
③	活動実績					
	当初見込み					
④	活動実績					
	当初見込み					
成果指標(所管部局の分析)	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和一年度 (最終目標)
①外国人旅行者延べ宿泊者数	成果実績	人泊	15,920	25,900	—	—
	目標値	人泊	255,000	295,000	345,000	400,000
	達成度	%	6%	9%		—
②	成果実績	人				
	目標値	人				
	達成度	%				
③	成果実績					
	目標値					
	達成度	%				

事業所管部局による評価・検証(令和5年6月)

項目	評価 (A/B/C)	評価に関する説明	課題
事業の必要性	B	本補助金によるロケ誘致の優位性は高く、継続的な取組が必要である。また、県内の誘致支援団体や製作委員会等と連携し、県全体で誘致拡大に向けて取り組んでいく必要がある。	補助の交付決定件数は目標を達成しているが、ロケ地の決定やスケジュール等は製作側の事情に左右されるため、支援対象作品(件数)の把握が難しい。また、支援作品の公開による本県の魅力発信を、より確実に誘客につなげるためには、県の観光関連施策とのタイアップやPR事業を強化していく必要がある。
事業の効率性	B	ロケ誘致支援団体としての活動実績なども確認しており、支出先の選定は妥当である。	
事業の有効性	B	県内で30日以上ロケ実施等を補助要件としており、県内への経済波及効果を踏まえ、費用対効果の高い事業内容であると考える。	
事業の達成度	B	交付決定件数は目標を達成している。また、支援作品の公開とあわせて地方民放局での特集番組の放送や県庁への表敬訪問を行うなど、県のPRに活用できている。	
今後の対応	B	コロナの世界的な感染拡大の影響で目標には届いていないものの、今年度からはコロナが明けたこともあり、少しずつではあるが、本事業の実施により着実に県内への観光誘客を推進している。	引き続き、ロケ誘致促進を通じて、本県の観光振興や地域活性化を図り、国内でもトップレベルのロケ地として本県が確固たる地位を確保することを目指す。

(評価基準)「事業の必要性・事業の効率性 A:妥当性が高い/B:おおむね妥当である/C:妥当性が低い」  
 「事業の有効性(達成度) A:目標を上回る成果、活動見込を上回って達成(100%以上)/B:おおむね目標どりの成果、活動見込をおおむね達成(80%以上100%未満)/C:目標を下回る成果、活動見込を下回った(80%未満)」

## ロケ誘致促進事業費の主な実績（R4）について

- 山形県ロケ誘致促進事業費補助金  
申請1件 交付決定1件（補助額10,000千円）